

「日立市総合計画後期基本計画」の策定について

- 1 総合計画とは
- 2 総合計画（基本構想・基本計画）の策定経過
- 3 現在の「基本構想」の概要
- 4 現在の「前期基本計画」の概要
- 5 策定体制
- 6 総合計画後期基本計画策定委員会の設置
- 7 市民意向調査
- 8 策定スケジュール

1 総合計画とは

(1) 総合計画の構成



基本構想

日立市のまちづくりの「基本理念」と「将来都市像」などを定め、それを実現するための施策の大綱（基本的方向）を示すもの



基本計画

基本構想で定めた施策の大綱に基づき、中長期的な施策や事業を体系的に定めるもの

(2) 計画期間

基本構想（令和4年度～令和13年度 10年間）

前期基本計画

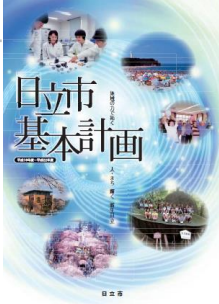
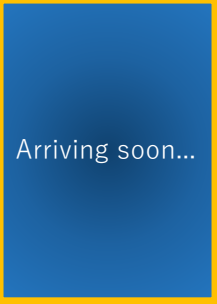
（令和4年度～令和8年度 5年間）

後期基本計画

（令和9年度～令和13年度 5年間）

2 総合計画（基本構想・基本計画）の策定経過

今回

策定年月	平成9年3月	平成13年2月	平成18年3月	平成24年3月	平成29年3月	令和4年3月	令和9年3月
	基本構想			基本構想		基本構想	
計画の名称	日立市基本構想基本計画(前期)	日立市基本計画(中期)	日立市基本計画(後期)	日立市総合計画(基本構想・基本計画)	日立市総合計画(後期基本計画)	日立市総合計画(基本構想・基本計画)	日立市総合計画(後期基本計画)
計画期間	基本構想 平成9～ 23年度 前期基本計画 平成9～ 13年度	平成13～ 17年度 (1年前倒し 作成)	平成18～ 22年度	基本構想 平成24～ 令和3年度 前期基本計画 平成24～ 28年度	平成29～ 令和3年度	基本構想 令和4～ 13年度 前期基本計画 令和4～ 8年度	後期基本計画 令和9～ 13年度
策定時の 市長	飯山 利雄 (2期目)	樫村 千秋	樫村 千秋 (2期目)	吉成 明	小川 春樹	小川 春樹 (2期目)	小川 春樹 (3期目)
							

3 現在の「基本構想」の概要①

(1) まちづくりの基本理念

本計画では、新型コロナウイルス感染症の影響等により世界レベルで社会経済情勢の不確実性が高まる中、また、**市民のライフスタイルや価値観の多様化**に伴い、人と人、人と地域の関係性の希薄化が叫ばれる中であっても、**全ての人が、共助の精神を持って、安心して生き生きと暮らせるまちの実現**を目指し、次の**3つの理念**を設定します。



安心とやさしさにあふれるまち

市民一人一人が、思いやりを持ち、互いに寄り添い、安全に、そして安心して快適に暮らせるよう、人にやさしく、豊かな包容力で包み込み、住みたい人を受け入れ、誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。



活力とチャレンジにあふれるまち

本市を取り巻く社会経済情勢が急速な動きを見せる中、進取の気性をもって、積極的に新たな産業の振興やにぎわいの創出に取り組むことにより、まちの活力を育み、誰もが生きがいを持ち、生涯にわたって、あらゆることにチャレンジし続けることができるまちづくりを進めます。



「ひたちらしさ」があふれるまち

豊かな自然環境や災害が少なく温暖な気候、多様な地域資源など、本市が有する他にはない恵まれた「強み」をいかし、「ひたちらしさ」を磨き育み、新たな価値を生み出しながら、このふるさと「ひたち」を誇りに思えるよう、総合力を備えた唯一無二のまちづくりを進めます。

3 現在の「基本構想」の概要②

(2) 将来都市像

今後も持続可能なまちとして発展し続けるためには、これまでのまちづくりの方向性に新たな視点を加えながら、更に発展・継承していく必要があります。そのため、目指すべき将来都市像を次のように定めます。

共創で新たな歴史を刻む 次世代型みらい都市 ひたち
～人づくり・まちづくり・そしてみんなの幸せづくり～

人口減少・少子高齢化、新型コロナウイルス感染症の影響など、様々な課題に直面する中であっても、本市まちづくりの歴史的な気風である市民・企業・行政が共に手を携え、「地域共創」の精神を更に前面に出し、持てる力を十分に発揮し合い、困難を乗り越え、未来を切り拓いていくという強い意志を示しています。

(3) 将来人口の想定

01 背景

本市では、昭和58年の206,260人をピークに人口減少が続いている。

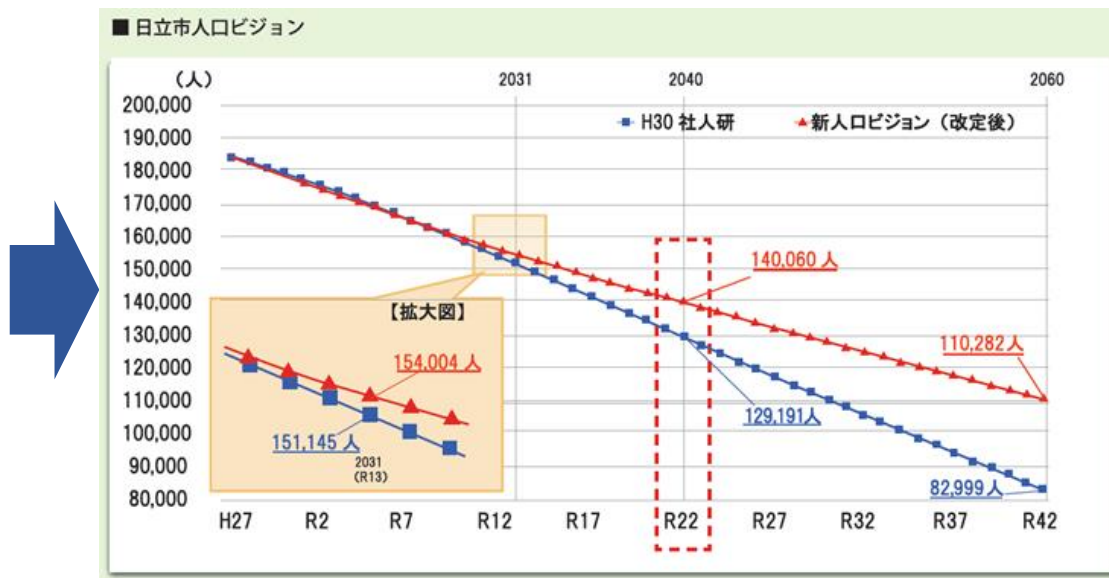
新型コロナウイルス感染症の影響により、東京一極集中に変化の兆しが見られるものの、抜本的な改善には至っていない。

02 対策

「しごと」や「住まい」
「子育て支援」
「ひと」と「しごと」、「まちの魅力」
「移住促進」

※ 各種施策を推進していく

令和13年の人口を 15万人 と想定



3 現在の「基本構想」の概要③

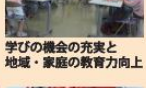
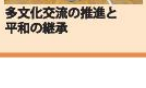
(4) 施策体系（6大綱、40施策）

40の施策

大綱1 福祉・医療 健康に生き生きと暮らせるまち

- 施策1  **子ども医療**
出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援
- 施策2  **高齢者福祉**
明るく活力ある長寿社会の構築
- 施策3  **障害者福祉**
尊重し合い、共に生きる社会の実現
- 施策4  **地域福祉**
地域全体で支え合う福祉の推進
- 施策5  **地域医療体制等**
市民の健康と暮らしの安心を支える医療の充実
- 施策6  **健康づくり**
人生100年代を見据えた健康づくり

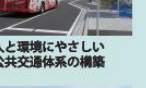
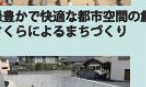
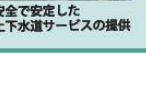
大綱2 教育・文化 未来を拓く人と多様な文化を育むまち

- 施策1  **学校教育**
「生きる力」の育成と学習環境の向上
- 施策2  **高等教育等**
大学等との連携による将来を担う人材の育成
- 施策3  **生涯学習**
学びの機会の充実と地域・家庭の教育力向上
- 施策4  **文化・芸術**
多様な文化・芸術の推進
- 施策5  **青少年育成**
青少年の健全育成の推進
- 施策6  **スポーツ**
誰もが親しめるスポーツの推進
- 施策7  **都市史跡・平和**
多文化交流の推進と平和の継承

大綱3 産業 多様な活力があふれる産業のまち

- 施策1  **工業**
競争力のあるものづくり産業の振興
- 施策2  **商業**
生活に寄り添う商業機能の維持・充実
- 施策3  **農・林業**
持続可能な農・林業経営の支援
- 施策4  **水産業**
持続可能な水産業の振興
- 施策5  **物流**
物流ネットワーク拠点の更なる活用
- 施策6  **産業立地**
産業集積の機能強化と企業立地の促進
- 施策7  **観光**
魅力ある資源をいかした観光の振興
- 施策8  **雇用・創業・就労**
多様な働き方の推進と就業支援

大綱4 都市基盤 都市環境が充実した魅力あるまち

- 施策1  **市街地整備**
誰もが安心して住み続けられる活力ある市街地の整備
- 施策2  **道路・交通基盤**
安全・安心・快適な暮らしと都市の活力を支える道路整備
- 施策3  **公共交通体系**
人と環境にやさしい公共交通体系の構築
- 施策4  **公園緑地・さくら**
緑豊かで快適な都市空間の創出とさくらによるまちづくり
- 施策5  **河川・水路**
気候変動による水害リスクを軽減する河川・水路の整備
- 施策6  **住環境・定住**
質の高い住環境の整備
- 施策7  **下水道**
安全で安定した上下水道サービスの提供

General Plan of Hitachi City

大綱5 生活環境 自然と調和した安全・安心のまち

- 施策1  **自然環境の保全と創造**
自然との共生と脱炭素社会の推進
- 施策2  **ごみ・資源**
環境にやさしい社会の形成
- 施策3  **消防・救急**
消防・救急・救助体制の充実・強化
- 施策4  **防災・減災**
災害に強いまちづくりの推進
- 施策5  **防災・交通安全**
日常生活における安全・安心の確保
- 施策6  **高齢・障害者**
多様化する基地需要等への対応

大綱6 協働・行政経営 みんなで創る持続可能なまち

- 施策1  **市民参加型まちづくり**
持続可能なコミュニティ活動
- 施策2  **市民の多様な活動と多様な活動**
市民の多様な活動と支え合いのまちづくり
- 施策3  **企業・大学等との連携・協働**
企業、大学等との連携・協働
- 施策4  **男女共同参画、若者活躍、多文化共生**
誰もがかがやける社会の形成
- 施策5  **広域広域、シニアプロジェクト**
市民と市政をつなぐ広域と戦略的な広報
- 施策6  **デジタル化、行政経営**
効率的で持続可能なまちづくり

4 現在の「前期基本計画」の概要①

(1) 計画の構成

【例】大綱 1 福祉・医療 健やかに生き生きと暮らせるまち

施策	取組	主な事業 (登録事業数)
1 子ども福祉 (出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援)	① 子どもたちの健やかな誕生と成長を支える環境づくり	27事業
	② 全ての家庭が安心して子育てできる環境づくり	18事業
	③ 出会いの機会創出と結婚応援	3事業
2 高齢者福祉 (明るく活力ある長寿社会の構築)	① 地域包括ケアシステムの更なる推進	4事業
	② 予防と共生の推進による認知症施策の充実	6事業
	③ ニーズに応じた介護サービス等の充実と施設整備の推進	17事業
	④ 高齢者の介護予防と社会参加の推進	15事業
3 障害者福祉 (尊重し合い、共に生きる社会の実現)	① 多様化するニーズに応じた障害福祉サービス等の充実	12事業
	② 共生社会の実現に向けた理解の啓発と障害者の社会参加の促進	4事業
4 地域福祉・地域共生 (地域全体で支え合う福祉の推進)	① 包括的な支援体制の構築	4事業
	② 格差是正に向けた支援	4事業
5 地域医療体制など (市民の健康と暮らしの安心を支える医療の充実)	① 市民の健康と暮らしの安心を守る地域医療体制の充実	18事業
	② 安心して子どもを産み育てられる周産期医療体制の充実	7事業
	③ 安定的な国民健康保険制度の運営と医療福祉費支給制度の充実	3事業
6 健康づくり (人生100年時代を見据えた健康づくり)	① 生涯を通じた健康づくりの推進	14事業
	② 健康寿命の延伸に向けた生活習慣病予防と重症化予防の推進	11事業

➤ 各施策には、それぞれ「基本方針」と「数値目標」を設定しています。

【基本方針】

結婚したい男女の出会いを応援し、全ての家庭がその希望に応じて子どもを産み育てやすく、そして全ての子どもが健やかに育つことができる環境の更なる充実を図るため、出会いから結婚、妊娠、出産、子育てといった各ライフステージに応じた支援を推進します。

【数値目標】

- 「子ども福祉」に関する成果指標（市民ニーズ調査から）

項目	後期計画 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R8)
現在の評価	3.1	3.5	3.6
今後の重要度	4.5	4.5	

- 施策に関する目標指標

項目	現状値 (R3)	目標値 (R8)
保育園の待機児童数 (4月1日現在)	0人	0人
20～30代女性 1,000人当たりの 出生率	63.00%	77.45%

4 現在の「前期基本計画」の概要②

(2) 重点プロジェクト（4項目、223事業）

ひたち成長戦略プラン

前期基本計画においては、「大綱・施策」による縦割りのアプローチでは解決が難しい課題について、全庁を挙げて分野横断的に解決すべき取組として「ひたち成長戦略プラン」に位置付け、施策・事業を戦略的に推進しています。

ひたち成長戦略プラン4つのプロジェクト

人財充実 プロジェクト

まちの未来を担う
アクティブ・パーソナル戦略

- 人口減少・少子高齢化がそのまま進行すると、まちづくりを支える人的な基盤が弱体化し、「取り残される人々」が増え、まちの未来を担う人材が失われるおそれがあります。
- 「持続可能なまちの未来」を創るため、人口減少対策を更に拡充しながら、子どもから高齢者までの全ての「まちの未来を担う人材」が安全に、安心して活躍できる取組を進めます。

目指す姿

- ◆子育て世帯などの若年世帯が転入・定住しやすい良好な住環境の形成
- ◆社会活動を支えていく「アクティブ・シニア」の増加
- ◆子育て世代が「教育は日立市で」と思える質の高い教育の実現

01 移住・定住支援 02 若者・女性の活躍 03 年齢社会の形成 04 子どもにやさしいまちづくり 05 教育は日立市で

＜人口減少対策・定住促進＞ ＜若者・女性＞ ＜2025年問題＞ ＜子育て・子ども支援＞ ＜教育の充実＞

産業強化 プロジェクト

次代の産業をリードする
イノベーション・シティ戦略

- 人口減少の進行により、地域経済の縮小や雇用を生み出す力の低下など、経済活動の活力が失われることがないよう、中小企業の持続的かつ健全な発展を促進する必要があります。
- 産業の創出を促すため、これまで培ってきた産業・技術集積などの強みをいかしながら、常に新たな領域に挑戦し続けるとともに、「働く意欲」を持つ多様な人材が活躍できる社会をつくれます。

目指す姿

- ◆本市の強みをいかした企業誘致や新たな産業の進展
- ◆中小企業のデジタル化による事業の多角化
- ◆若者や女性の就業ニーズの高い雇用の創出

06 新しい産業の創出 07 産業の多角化・人材確保 08 魅力的な雇用・就業支援

＜働く力の向上＞ ＜強靭な産業構造の形成＞ ＜雇用対策・事業支援＞

未来都市 プロジェクト

豊かな暮らしと活力が持続する
サステナブル・シティ戦略

- 今後、気候の温暖化に伴う災害の激化化といった課題が、世界規模でより一層顕在化することが想定されており、温暖化対策として、とりわけ脱炭素化の流れが世界的に加速しています。
- 本市においても、将来にわたって、豊かな暮らしと活力が持続する未来を創るため、市民・行政・企業が一体となって脱炭素化に取り組みとともに、AIやICTといった技術の革新的な進歩を積極的にいかにすることで、環境と調った効率的な暮らし・持続可能な都市の実現を目指します。

目指す姿

- ◆再生可能エネルギーの導入推進・市民の環境保全に対する意識の醸成
- ◆各種のオンライン業務の拡大
- ◆介護ロボット（装着型）の導入による介護負担軽減
- ◆にぎわう街なか

09 未来型環境先進都市の推進 10 ひたち型スマートライフの構築 11 コンパクト・プラス・ネットワークの推進

＜脱炭素社会の形成＞ ＜デジタル化の推進＞ ＜機能的なまちの形成＞

魅力・地域力強化 プロジェクト

リスクをチャンスに変える
リカバリー戦略

- 様々なリスクを克服し、総合力を備えた魅力あるまちづくりを進めるとともに、市民・行政・企業が一体となって、本市の魅力・強みを共有、発展させることにより、「ふるさと（まち）」を愛する気運の醸成を図ります。
- また、自然・防災・公助による安心感や組織的・人的な防災力の向上による安全・安心なまちづくりを通して、都市全体としてリスクへの対応力を高めます。

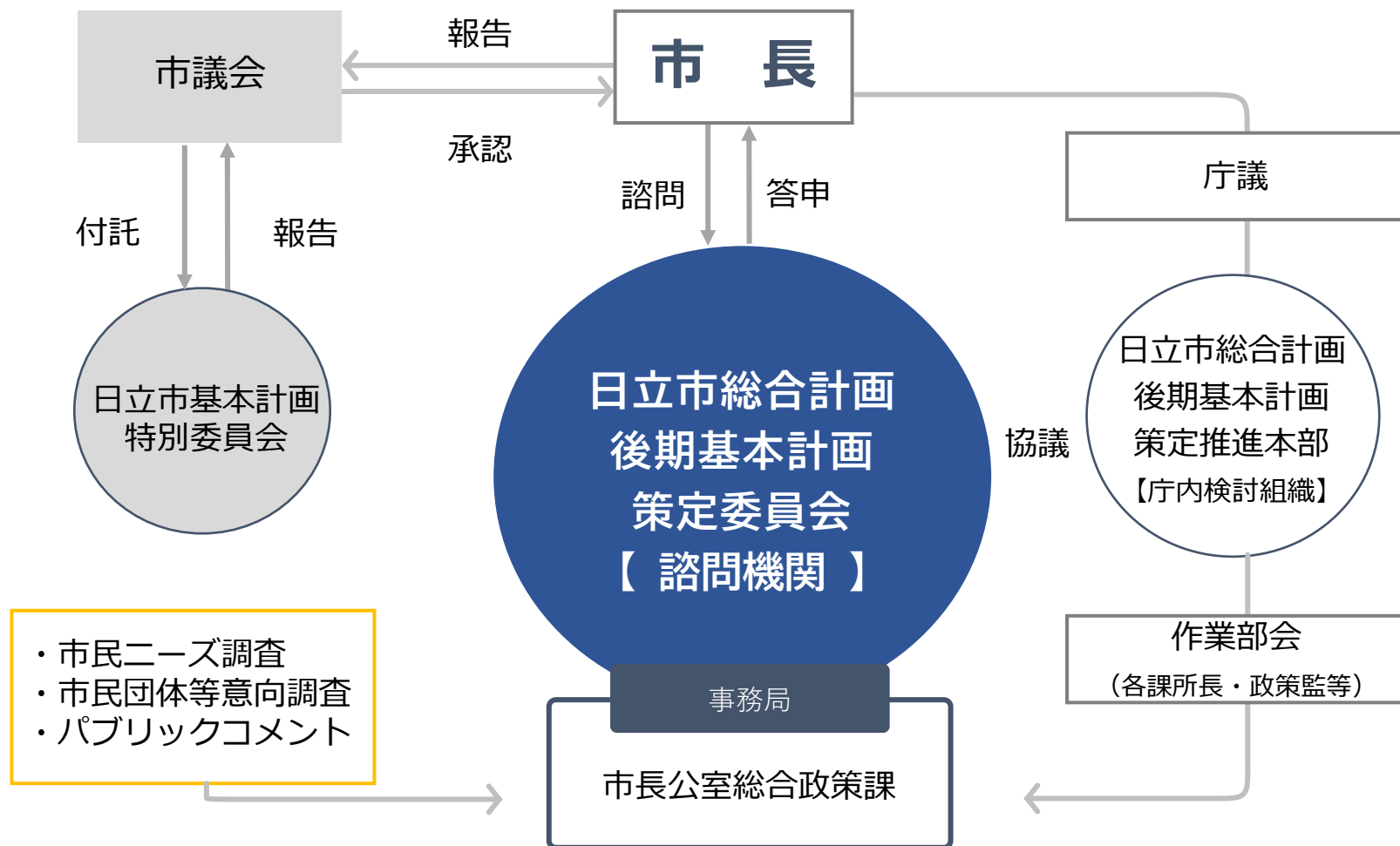
目指す姿

- ◆自助・共助・公助の連携による災害への確実な備え
- ◆本市の観光資源や暮らしの魅力の発信による本市を訪れる人や移住する人の増加
- ◆ニューノーマルの定着
- ◆福祉、防災・防犯、環境などの分野で全世代が活躍しているコミュニティ

12 自助の力と安全・安心の力アップ 13 ひたちらしさのPR・プロモーション 14 スポーツ・文化を活用したまちづくり 15 しなやかな新しい生活様式の普及

＜コミュニティ・地域力の強化＞ ＜ひたちらしさの盛り上げ＞ ＜スポーツ・文化の発展＞ ＜新しい感染症の克服＞

5 策定体制



6 総合計画後期基本計画策定委員会の設置

(1) 所掌

市長からの諮問を受け、計画策定に必要な審議を行い、その結果を答申する。

(2) 構成

学識経験者、各種団体及び産官学金労言士(師)、市民委員等28名で構成

区分	人数	団体名
学識経験者	2	茨城キリスト教大学、茨城大学
福祉・医療	3	市医師会、日立保健所、市高齢者政策推進会議
教育・文化	3	市学校長会、市私立幼稚園連合会、市文化協会
産業	4	商工会議所、市観光物産協会、常陸農協、市水産振興協議会
都市基盤	1	茨城交通
生活環境	2	環境を創る日立市民会議、日立地区交通安全母の会連合会
協働・行政経営	7	市コミュニティ推進協議会、日立製作所、JX金属、東京ガス、市勤労者協議会、日立青年会議所、男女共同参画社会ひたちを実現する会
市民委員等	3	働く女性、学生
(新) 区分選出	3	茨城県県北振興局、商工会議所（金融財務業部会）、茨城新聞社

7 市民意向調査

(1) 市民意向調査の位置付け

市民意向調査は、後期基本計画の策定に当たり、市民の意識・地域の実情・各分野の課題等を把握し、以下の各段階に活用するために実施する。

- 骨子案の作成
- 主要課題の整理
- 重点プロジェクトの検討
- 実施事業の組立て
- 成果指標の設定

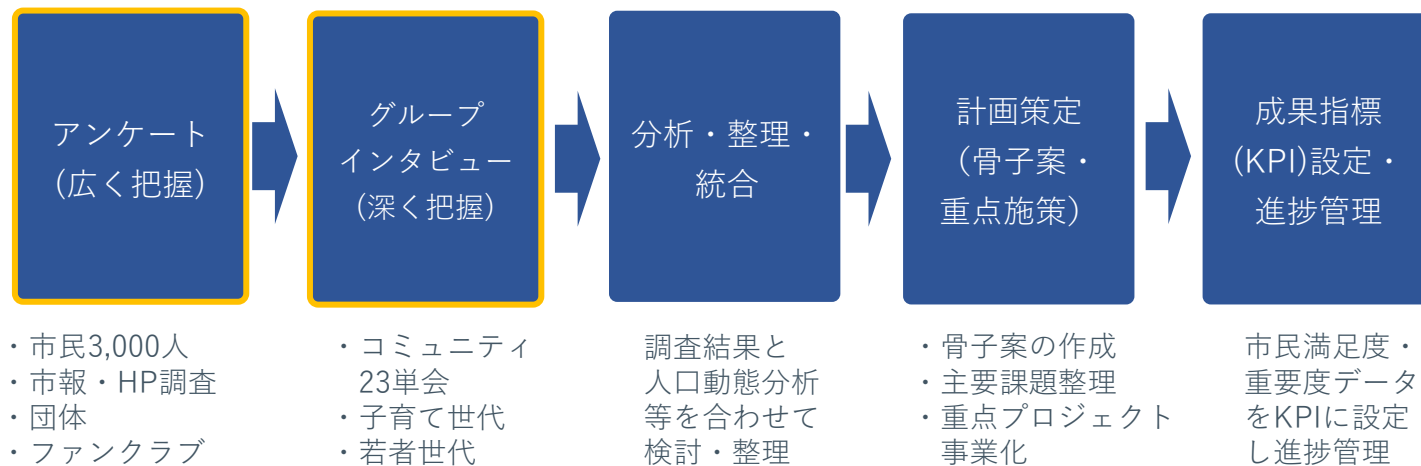
(2) 基本的な考え方

市民意向調査は、次の2つの役割を組み合わせ、計画全体の基礎資料とする。

- 広域把握
市全体の傾向を定量的・広く把握
→ **アンケート調査**
- 深掘り把握
特定の世代・地域・属性ごとの事情を定性的に深く把握
→ **グループインタビュー**

(3) 調査全体のフロー

後期基本計画の
基礎資料



8 後期基本計画策定スケジュール（案）

